

「春を彩るおすすめの花苗」

4月が近くなると、園芸店には色とりどりのたくさんのお花が並びます。冬の寒さで傷んだり、花が咲き終わったハボタンやナノハナなどを植え替えると、花壇やプランターがリフレッシュされ、華やかになります。

今回は 4 月頃に補植して梅雨前の夏花壇への植替え時期まで楽しめるおすすめの花苗をご紹介します。

○次々に花を咲かせるマーガレットの仲間

マーガレットは白い一重の素朴な花姿が長く愛されている花ですが、今はピンクや黄色、八重咲きなど、華やかで変化に富んだ花が楽しめます。草丈もコンパクトに仕上げられたものが多く、寄せ植えなどに活用しやすくなりました。また、シルバーリーフが美しく、マーガレットより耐寒性に優れたローダンセマムも人気です。いずれも強健で、次々に花を咲かせてくれます。



パステルカラーが愛らしい品種



豪華な八重咲き



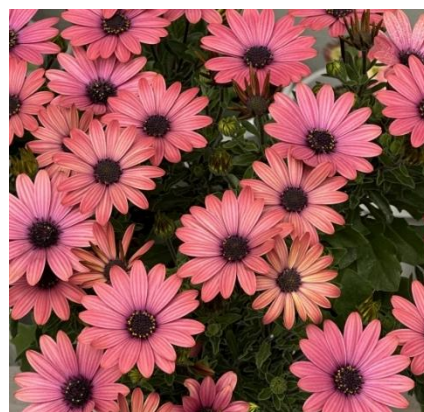
ローダンセマム

○個性あふれる大輪の花が豪華オステオスペルマム

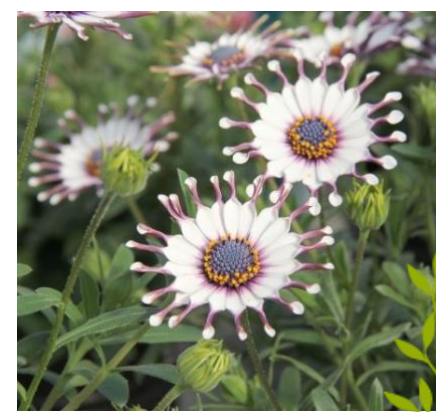
白や紫、黄色、オレンジなど花色がとても豊富。発光するような色合いが花壇や寄せ植えをパッと華やかにしてくれます。花卉の筒状部分が長くユニークな形のものや斑入り葉、八重咲き品種など、個性豊かでどれを選ぶか迷ってしまいます。



繊細な色の八重咲き



ネオンカラーが華やか



ユニークな花姿

○春～初夏を彩る代表的な花パチュニアの仲間

パチュニアも品種改良が進み、近年は花色、花姿がとても豊富です。ニュアンスのある色合いの豪華な八重咲きの品種などは1株で充分見応えがあり、寄せ植えの主役になってくれます。雨に強い品種も増えてきましたが、こまめに花ガラを摘んであげるのが長い間楽しむコツです。



主役級のボリュームある八重咲き



印象的なニュアンスカラー



比較的雨にも強い小型の花

○香りも楽しめるアロマ系ネメシア

甘い香りを持つ品種が多くあり、近くを通るとふわりと良い香りが楽しめます。



おしゃれなツートン咲きなど花色も豊富

○ユニークな花姿コツラ

繊細な葉と円形の黄色の花が風に揺られる姿が可愛らしく、他にない特徴的な花が印象的です。



明るい黄色の花が花壇を華やかに

〔補植の方法〕

周りの株の根なるべく傷つけないように、植え替える株を抜きます。抜いた株の周りの土をほぐし、土が減っている場合は、培養土などを補充してから補植苗を植えます。併せて他の冬から残っている花にも追肥を施しましょう。



移植ゴテを垂直に入れて掘り上げる



土をほぐす



補植苗を植える

※資料は個人での利用に留めていただきますようお願いします。